

## 5、単元の目標

行動描写・会話などから人物像を読み取る方法を知って読み、人物の考え方・生き方について自分なりの感想を持つ。

方言と共通語についての知識を持ち、関心を深める。

## 6、評価規準

物語の温かさに引かれて、心に残る言葉や文章、情景や場面を楽しんで読もうとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)

登場人物の人柄や場面の様子、情景を叙述に即して読んでいる。(読む能力)

現在 過去 現在という物語の構成とその効果について理解している。(読む能力)

方言と共通語の違いを理解している。(言語についての知識・理解・技能)

## 7、単元指導計画

時	ねらい	主な学習活動	評価観点	評価規準	評価方法
1 2	物語を通読し、初発の感想を持つことができる。	1、明治時代の暮らしが分かるビデオを見て、現在の暮らしとの違いを知る。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">物語を読み、はじめの感想を書こう。</span> 2、範読を聞く。 3、感想をノートに書く。	関心・意欲・態度	物語中の登場人物の言動に注目し、すすんで感想を書こうとする。	ノート
3	感想を交流し、課題を作ることができる。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">感想を交流し、課題を作ろう。</span> 1、物語の構成が、1 現在 2 過去 3 未来 となっていることを理解する。 2、はじめの感想を、近くの人と交流する。 (ペア交流、グループ交流) 3、全体で感想を交流する。 4、意見を整理し、課題を作る。	関心・意欲・態度	はじめの感想をすすんで発言し、学習の計画を立てることができる。	発言内容
4	第一場面を読み、まさえとおばあさんのわらぐつに対する考え方の違いについて読み取ることができる。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まさえとおばあさんのわらぐつに対する考え方を読み取ろう。</span> 1、まさえとおばあさんの言動を手がかりに、まさえとおばあさんのわらぐつに対する考え方を読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、まさえとおばあさんのわらぐつに対する気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
5	第2場面から、まさえの雪げたに対する気持ちを読み取ることができる。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">おみつさんの雪げたに対する気持ちを読み取ろう。</span> 1、おみつの言動を手がかりに、おみつの雪げたに対する気持ちを読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、おみつがわらぐつを欲しがる気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
6	第2場面から、まさえがわらぐつを作るときの気持ちを読み取ることができる。	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">おみつさんがわらぐつを作っているときの気持ちを読み取ろう。</span> 1、おみつの言動を手がかりに、おみつがわらぐつを作るときの気持ちを読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、まさえがわらぐつを作るときの気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言

7	第2場面から、おみつさんが初めてわらぐつを買ってもらえた時の気持ちを読み取ることができる。	おみつさんが、最初にわらぐつを買ってもらまでの気持ちを読み取ろう。 1、おみつさんの言動を手がかりに、おみつさんがわらぐつを買ってもらまでの気持ちを読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、おみつさんがわらぐつを買ってもらまでの気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
8	第2場面から、おみつさんの、何度もわらぐつを買う大工さんへの気持ちを読み取ることができる。	おみつさんの、何度もわらぐつを買う大工さんへの気持ちを読み取ろう。 1、おみつさんの言動を手がかりに、何度もわらぐつを買う大工さんへの気持ちを読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読む	教科書の記述を元に、おみつさんの、何度もわらぐつを買う大工さんへの気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
9 本時	第2場面から、心をこめて作られたわらぐつや、わらぐつを作ったおみつさんに対しての、大工さんの気持ちを読み取ることができる。	何度もわらぐつを買う大工さんの気持ちを読み取ろう。 1、大工さんの言動を手がかりに、大工さんがおみつさんの疑問に答える場面の気持ちを読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、心をこめて作られたわらぐつや、作ったお密に対する、大工さんの気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
10	第3場面から、まさえのわらぐつに対する考え方の変容を読み取る。	おばあさんの話を聞いたまさえの、わらぐつに対する考え方を読み取ろう。 1、まさえの言動を手がかりに、まさえのわらぐつに対する考え方を読み取る。 2、読み取ったことを交流する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述を元に、まさえのわらぐつに対する気持ちを読み取り、ノートにまとめたり、発言したりできる。	ノート 発言
11	今までの学習を振り返り、「わらぐつの中の神様」という言葉（主題）について考える。	わらぐつの中の神様という言葉の意味について考えよう。 1、教科書や今までの学習のノート、掲示物を手がかりに、自分の考えをノートにまとめる。 2、自分の考えを発表する。 3、まとめる。	読み	教科書の記述や、既習事項を手がかりに、「わらぐつの中の神様」という言葉の意味について考え、ノートに書いたり発言したりできる。	ノート 発言
12	方言と共通語の違いについて理解し、それぞれのよさについて感じ取ることができる。	方言と共通語のそれぞれの良さを考えよう。 1、教材文を読み、方言と共通語のそれぞれのよさと役割を話し合う。 2、教科書付属のCDを聞き、方言と共通語の使い分けについて考える。	知識	方言と共通語の違いについて理解し、それぞれのよさについて考え発言することができる。	発言 ノート